

国士舘大学・文学部地理学教室



# NEWSLETTER

154 東京都世田谷区世田谷4-28-1 TEL.03(422)5341 (内線) 635/636

NO. 4

DEC. 1989



## 《本号の内容》

- 1: OBからのたより ●
- 2: 非常勤講師の先生方のプロフィール ●
- 3: 1989年、地理学教室の行事記録 ●
- 4: 卒業論文公開口頭試験について ●
- 5: 3年生巡検報告 ●
- 6: 地理学教室の備品リスト ●

## OBからのたより

□□ NEWSLETTER NO.3発送後に到着したもののの中から掲載しました □□

NEWSLETTER を送付いただき有難うございました。ページをめくっていると楽しかった大学生活ががとてもなつかしく思えてきます。

私もパスコ大阪支社における研究期間を終了し、現在広島支店に勤務しています。歌の題名ではないですが“思えば遠くにきたものだ”とふと考えることがあります。広島は東京からあまりに遠すぎます……

仕事の方はイメージしていた通りの内容で、大変満足していますが、帰宅するのが毎日遅いので体にはこたえています後輩から会社についての問合せは一度もありませんが、僕のあとに国士舘の地理から一人でも続いてくれればと思っています。

恩師の先生方にお手紙するのに、まるで友人へのお便りようになってしまい申しわけありません。明日は月曜、一週間またガンバります。それでは、先生方もお元気で！

1989年 6月 広島市 藤田 淳一さん S 63年度卒 パスコ(航測・コンサル会社)勤務

## ★☆○先生

入社して2ヶ月が過ぎました。毎日仕事に追われる日々が続いています。この度、大阪支店に勤務になりました。

最近の地理学教室はいかがなものでしょうか。先生は、“人生楽ばかりい〜”と云ってらっしゃいましたが、今の僕は“人生、苦ばかり”のような気がします。しかし、希望だけは持ち続けるつもりです。研究の合間にもでもでもお便りを書いて下さるとありがたいです。

1989年 6月 吹田市 石山 貴峰さん S 63年度卒 でん六勤務

秋もたけなわの頃となりましたが、国士舘大学地理学教室の皆様方にはますます研究、学業などにご活躍のことと思います。たいへん遅くなりましたが「NEWSLETTER NO.3」を送っていただき誠にありがとうございました。

私の方はまるで変わりなく、体だけは元気です。9月中旬～10月初旬（連続ではありません）にかけて家事手伝いで新潟入りしましたが、今年の雨の多いのにはまいりました。稲刈りもおかげではかどりませんでした。会社の方でも、空中写真撮影ができなく、現在でも困っています。皆様も研究、調査などに支障をきたしたのではないのでしょうか？

個人的に思うのですが、特異日が最近はあまり当てにならなくなっているような感じがしますがいかがなものでしょうか。

「NEWSLETTER」に先生方の講義の内容が紹介されていますが、ぜひ参考にされる図書なども紹介していただきたいと思います。

1989年10月 茨木市 武田 裕一さん S 56年度卒 中庭測量勤務

#### ●：非常勤講師の先生方のプロフィール

非常勤の先生方の授業を受講している学生や次年度以降に講義を受講する予定の学生から、「先生方の専門分野や研究テーマなどを教えて欲しい」という要望が多いため、先生方にご無理をお願いし自己紹介をしていただきました。原稿の依頼が急だったため、今回の紹介に間に合わすことができなかつた先生方もおられますが、次の機会にお願いすることになります。

#### 《上野 和彦先生》

担当講義： 経済地理学、地域開発論  
専任教： 東京学芸大学教育学部地理学教室  
専門分野： 経済地理学 - とくに地場産業・中小工業地域の研究  
研究テーマ： 大都市工業の構造変化と地域政策  
フィールド： - 東京圏 - とくに東京

自己紹介、学生  
に一言： 東京学芸大を卒業して、高校の教師になって、大学の教師になった。人間の中味は職場が変わっても同じだけど、要求されるものが違うと感じた。だけど自分の「夢とロマン」を求めて、努力したこと、前進したことが、大学で研究をすることになったと思っている。人間、能力なんて、そう変らないと思う。しかし、その能力を増大させ、引き出すには若干の努力が必要で、それを“いつ”の時点で行うか、それが問題で、40才をすぎたら、努力の期間が少なくなっているのに気がつく。国士館の学生も、いつ頑張ろうと思っているのか、期待したい。

#### 《小倉 眞先生》

担当講義： 外国地誌（環太平洋地域）、地理学演習Ⅱ  
専任教： 千葉商科大学  
専門分野： 農業地理（近郊農業・農業土地利用）  
研究テーマ： 都市近郊農業地域における農業経営分析  
旧中小耕作地主地帯における戦後の農業経営階層の変動分析  
フィールド： 関東地方、特に埼玉県

#### 《田淵 洋先生》

担当講義： 地質学（来年度、第四紀学）  
専任教： 法政大学 経済学部  
専門分野： 自然地理学  
研究テーマ： 気候変化が地形、植生にどのような影響を与えているかが現在の研究テーマです。  
フィールド： 国内の調査地域は長野県、北海道東部そして海外ではフィンランドが調査地域です。  
自己紹介、学生  
に一言： 現在スカンジナビアの北極圏地方に興味を持ち、毎年夏に調査に出かけます。今年に夏は、自転車ですカンジナヴィア半島を縦断（走）する法政大学の学生とラップランドで会いました。来年の夏は、国士館大地理学科の学生とラップランドで再会できれば楽しいだろうと期待しています。ぜひ学生時代に自分しかできない旅行をして下さい。

《福島 義和 先生》

担当講義 : 首都圏地誌、外国地誌アジア  
 専任教 : 専修大学文学部 (横浜国立大・工、立正大・文 兼任)  
 専門分野 : 都市経済地理学、アジア地誌 (特にインド)  
 研究テーマ : オフィス立地の問題 (特にバックオフィス)、都市論 (地域研究として)  
 自己紹介、学生に一言 : 40歳になって、はや中年の仲間入り。そろそろ全ての面で自分の主張を表に出すべき時かなあとありますが、まだまだその自信がなくて困っております。  
 国土館大学にお世話になって、はや2年間が過ぎようとしています。すばらしい学生といろいろ話しができて感謝しております。今後ともよろしくお願いします。なお、最後に一つだけ要望させて頂けるならば、講義に出席したら、その90分は一杯自分をプレゼンテーションして頂きたい。私の方も個性的な講義をめざすつもりです。

《横山 秀司 先生》

担当講義 : 生物地理学、外国地誌ヨーロッパ、地理学演習 I  
 兼任校 : 明治大学  
 専門分野 : 景観生態学  
 研究テーマ : 集落の集団移住 - 長野・福島県 -  
 フィールド : 景観生態学的アプローチによる神奈川県都市化地域の景観保全  
 自己紹介、学生に一言 : 時間のたつぷりある学生時代ですから、思い出に残る事 (大書物の読破、冒険的旅行、バカゲタ事など) をして下さい。

● 1989年、地理学教室の行事記録 ●

- ・沼津巡検 (国土館大学地理学会主催、野口、長谷川) 2月13、14日
- ・卒業論文公開口頭試験 (世田谷キャンパス階段教室) 2月20、21日
- ・国土館大学地理学会。鶴川キャンパス  
 就職ガイダンス: 新井照久氏 (昭和63年度卒、群馬県経済連職員)、斉藤和浩氏 (昭和57年度卒、埼玉県宮代町職員) による講演  
 講演会: 長島弘道教授 「カナダの都市と農村」 5月13日
- ・1年生巡検 (埼玉県三芳町: 大崎、長島、野口、太田、長谷川) 5月25、26日
- ・3、4年父兄会: 世田谷キャンパス (大崎、長島、野口、太田、長谷川) 5月28日
- ・野川自主巡検 (兼任講師福島義和先生の指導) 6月21日
- ・下町巡検 (国土館大学地理学会主催、長島) 7月21日
- ・1、2年父兄会: 鶴川キャンパス (大崎、長島、野口、太田、長谷川) 10月1日
- ・3年生巡検 (大阪巡検: 大崎、金沢巡検: 長島、富士五湖巡検: 野口、新潟巡検: 太田、塩川巡検: 長谷川) 10月23~26日
- ・2年生巡検 (長野県岡谷、諏訪、茅野市: 大崎、長島、野口、太田、長谷川) 12月14、15日
- ・国土館大学地理学会。世田谷キャンパス。3年巡検発表 (各ゼミ)  
 講演会: 太田晃舜講師 「越後における『親鸞』周辺と地域性 - 特に精神的影響への可能性試論 - 」 12月16日

## ● 卒業論文公開口頭試験について ●

例年どおり、卒業論文の口頭試験が2月に行われます（日程は1月に発表される）。この試験は2（3）日間にわたって行われる予定で、試験の結果から卒論の評点が決まり、合否が判定されます。また、試験は公開で行われますので、1～3年生も出席し今後の参考にする必要があります。特に3年生は、ぜひ出席し来年に備える必要があるでしょう。試験は、持ち時間15分の口頭発表とそれに続く質疑応答で行われます。発表者は予め卒論の要旨、図表などをまとめたレジメを用意し出席者に配布するよう準備して下さい。

就職する4年生で、社内研修などが予定されている者は、会社に事情を説明し研修欠席の手続きを済ませておくようにしましょう。

## ● 3年生巡検報告 ●

10月23～26日に3年生の巡検が実施されました。

大崎ゼミ：近畿圏の都市問題、在来工業、近郊農業。宿泊先：私学共済大阪ガーデンパレス。

長島ゼミ：金沢市周辺都市再開発、町並み保全など。犀川荘。

野口ゼミ：山梨県河口湖の湖面温度と日最低気温の分布についての小気候調査。富士桜荘。

太田ゼミ：新潟市の都市構造と、周辺地域の変貌。篠田別館。

長谷川ゼミ：山梨県、塩川・須玉川流域の地形発達。民宿溪月。

### ちよつと豪華な大阪巡検

大崎ゼミ：黄金崎 芳幸

昨年同様、私たち大崎ゼミは西へ……。といっても昨年のゼミは名古屋への巡検だったらしいですが、私たちは更に西へ。東海道新幹線でおおよそ3時間の大阪への巡検でした。

総勢10名、御指導いただいた大崎先生を含めると11名は、ホテル大阪ガーデンパレスという豪華なホテルに宿泊したのであります。といっても私がいままでこのような豪華な所に宿泊したことがなかっただけかもしれませんが……。

ところで、肝心の巡検の方はというと、10人10色とはよくいったもので、同じ地域を調査するものはなく、同じ調査内容の者もなく、それぞれ10名とも大阪を中心に方々へと、調査地域を目指して毎朝眠そうにホテルを出かけていくのであった。I君は調査熱心のあまり、ものすごく遠い所へ行ってしまい疲労で足をつってしまったらしい。しかし、地元の親切な人々にも支えられ調査を終えるという日もあったらしい。

私個人の事を言わせていただくと、2週間前くらいから現地の調査をし、更に聞き取り調査をする予定の所には、事前に電話で連絡をするなどしていたため、わりとスムーズに調査のほうは済みました。

ただ、少し残念なのは、夜のミーティングの時間が思ったより取れなくて、大崎先生の御指導をあまり受けないまま、巡検を終えたため、レポートの出来が心配であります。

なにはともあれ無事にこの巡検で一応は3年間の巡検（千葉・九十九里、埼玉・秩父、ゼミ別の巡検）を終え、ほっとしたのが本心です。しかし、これで終わったわけではなく、これからが卒論をかかえてがんばらなければならないと思います。そう思うと、今までやってきたことはほんの一部でしかないような気がします。

地理学専攻の皆さん一生懸命頑張りましょう、ひたすらに。と私は心からそう思います。なんか青年の主張風ですが、地道な努力が必要であるということが、巡検を通して感じたことです。

今回、長島先生率いる一行18名は北陸の中心地、加賀百万石の金沢において巡検を行いました。3年生の巡検ではどうやら、自分達のゼミが一番遠くて、不便な所でした。そのため全員が時間通りに揃うかどうか不安でしたが、全員が無遅刻で揃いました。今後、巡検を行う場所は、なるべく近くて便利などころの方がよいと思います。

金沢市は、戦争中、一度も空襲がなく町が昔のままの非戦災地です。そのためか、古い町並みと、新しいビルの高層建物が入りまじった少し変わった感じのする町です。現在、金沢市では、都市整備が急ピッチに行われ、区画整理などが進んでいます。JR金沢駅も将来は、高架の駅になるようです。また、金沢市の中心街、香林坊地区は、東京でいうならば新宿のビル街といった所です。この香林坊は官庁と商店といっても、大きなビルばかりの所です。しかし、東京の新宿のような感じとは何か変わったような雰囲気のある所です。しかし、それは歩いていて気づきますが、町中の電線や電話のケーブル、その他の線が全く見あたりません。あるものといえば、信号機と道路標識やバス停、木立くらいです。また、信号機などは全て、茶色に塗られており、とてもスッキリとした町並みでした。これらは、金沢市が、都市再開発の際に行った配慮だそうです。古い建物と新しい建物の共存する町は、色々和努力していることがわかりました。電線などを地下に埋めるなどは、景観を本当に重視したものであり、今後日本の各地の都市再開発では取り入れられるのではないのでしょうか。自分達は、昼は一日中、各自で市役所や、関係機関に出向いて調査を行い、夜は宿舎で、一日の報告会を行いました。19時30分から23時近くまで、報告会でなく討論会のような一人が発表すればそれに対して質問せめがあり、時に長島先生からのするどい質問があり、うかつなことは言えないと冷汗気味でした。今回の巡検で一番見直すべき点では、全員にいえることですが、出発前の下調べが余りにも粗末だったことです。そのため、調査先でどの様な質問をすれば良いかというような初歩的なことにたじろぎました。巡検に限らず調査を行う時は、十分下調べをすることです。長かった3泊4日の金沢巡検も、全員無事で帰京しました。

## のぐぜみ巡検記

## 野口ゼミ：おちこぼれ四人衆

私達野口ゼミの巡検は、山梨県富士吉田市、河口湖周辺の気温観測と偏形樹の調査を行った。はじめ、もっと沢山のことをやろうと思ったけど、すげえ一面倒なので簡単に済ませて、残りの時間はレクリエーションでもして、ゼミの親睦を深めようと、N先生を含め、全員の意見で、行うことに決めた。

一日目、河口湖駅に集まった。我々は、これから四日間、共に過ごすことに対し、希望に胸を膨らませ、みんなして涙を流しました。それから、測候所へいき、そこの観測機器をみて、「すげえ」と思いました。

それから、夕方の観測ですが、道がよく解らないため、K君の車は、とうとう帰らぬ人となりました。夜は、卓球大会になりました。特に、ゼミ長であるT君は我を忘れてハッスルしてました。

2、3日の早朝の観測は、4時から始まりすげえ寒かったです。（しかし観測後のセブンイレブンのコーヒーはうまかった）夕方の観測は、「面倒なのでやめてしまおう」という恐ろしいゼミ全員の意見により中止となりました。そういうことで、気温観測は、1日目の夕方と2、3日目の早朝の3回行いました。

最後の日は、忍野八海の見学に行きました。すげえでっけーニジマスがいておどろいちゃいました。

ふざけた文章を書いてきましたが、気温観測は、面白い結果が得られ、N先生以下12人非常に満足した巡検でした。P.S. テレビを見ているN先生の姿は、不気味でした。

上野駅から上越新幹線で新潟駅に、17人の学生が集結した。新潟の太陽ははりきり、天気は快晴の中、太田ゼミ新潟巡検はとりあえず宿をめざした。

とにかく、宿に無事到着し、部屋に入って落ち着く間もなく、17名の巡検は荷物だけを預け、新潟の街へと消えていった。

午後5時過ぎ、街に散らばった学生が一人、また一人と戻ってきた。帰ってきたからには、気持ちもう今晚の夕食を期待しながら待つだけである。新潟の食べ物といえば、とみんなであれこれ考えてみたが「これが新潟の味だ、もんくあるか！」というものは思い浮かばず、そして夕食となった。これが思ったより豪華で、刺身、鍋、肉、魚料理と主要メニューがお互い遠慮がちなが揃っており、寄せ鍋風なものをつつきながら「これが新潟の味か〜」と納得しつつ満足感あふれた夕食であった。そして2時間のミーティングの後、少し早めの眠りについた。

次の日、朝7時に起き朝食を取っ後、9時にはもう全員が調査に出かけていった。午後5時頃帰宿し、少し経つと夕食、新潟巡検夕食をほめる会みたいな文になっているが、これがまた豪華なのである。結局、刺身は3日も付いていた。第2日目の夜のミーティングには、みんなの研究成果もあがり、全体討論も軌道にのったが人数も多く12時頃になって一応打ち切りとなった。

最後の日となり、新潟駅前で記念撮影ということで、パチリとパシャリとやり、太田ゼミ新潟巡検は現地解散となったのである。

### “固い結束”の長谷川ゼミ

長谷川ゼミ：富森 衛

H先生：「私だ」 → S：「(何だ)また何か言ってるぞ) 何ですか？」 → H先生：「今の露頭チェックしましたか？」 → S：「(何言ってるんだ) 今日の露頭調査は終了しました。我々は清里へ向かいます」 H先生の独り言：「あつ！今のもいい露頭だなあ。でもまたこんなこと言うത്『均(キン)ちゃんまた、何か言ってるぞ』って言われるしなあ。まあいいや」……

(巡検最終日、1号車と2号車の無線交信記録より)

こうして、Sを班長とする長谷川ゼミの巡検は、無事(?) 終了した。

<巡検レポート提出日前日>; H先生：「明日までに提出できるかあ？」 T：「僕は絶対無理です」 K：「あれだけたくさん露頭見て、どうやってまとめるんですかあ！無理です」

全員：「無理でえーす！」 H先生：「無理じゃない！。何云ってるんだ」 (S：「明日全員出さなきゃ提出延びるかもしれない」 S：「そうだ、それしかない。明日出した奴はシカトだ。もし均ちゃんに捨てられたら、オレがSゼミ作るから……」) このSの言葉に、明日レポートを絶対提出できない自信があった私は、たいへん勇気づけられたものだった。学校の帰りも、みんな絶対に提出しないという固い結束に私は、「なんとまとまりのあるゼミなんだ」と涙しながら帰途についたのであった。だめ押しに、Sが「こんなこと言っても、明日、Tくん一人だけ提出したりして……」と。ここまで言われて、私は何も疑わず、安堵して久々に熟睡した。

<巡検レポート提出日、当日>; 私は啞然とさせられた。結局、「固い約束」を守ったのは、私とKの二人であった。あの日以来、この「固い約束」について語るものは誰一人としていない(ホント。

最後に、H先生について書くことにする。先生は、いつもT嬢の機嫌をうかがって細心の注意を払っていた。もし失言などがあるものなら、バカに成りきって冗談をフルにとぼしてT嬢の顔色を見ている。その反面Sとはよくニアミスを起こす。Sは、必殺能書攻撃で対抗するが、まるで赤子の手をひねるかのように……いつも結果は見えている。これに先生は、快感を感じているようにも見える。先生の秘密は、アルバイトをしているということである。子供好きの性格を生かして(子供好きといっても独身である。しかし、実家の新潟に幾度か見合いに帰っているという噂もある……S情報)、毎朝フジTVに8時20分頃現れるのである。「ガチャピン」と名前は変えているが、緑の服を着ているだけで顔はそのままである。Sは朝飯の時、わざわざチャンネルをフジTVに換え、「ガチャ均」と言ってカドをたて、先生に戦いを臨んでいくのである。 終り。

(T嬢の機嫌を伺っていたのは事実だ。怒ると彼女は猛然とスピードを上げ、助手席にいと怖かったからだ！ それから、私は見合いなどしていない。 <長谷川)

●● 地理学教室研究用備品リスト ●●

このリストは、学生が利用すると思われる備品を中心に掲載しました。その他の備品や本リスト掲載備品の型番・内容などの詳細は、地理学研究室（書架）にある備品リストを参照してください。学生は教室所有の全ての備品を、目的がはっきりしていれば利用することができます。しかし、使用場所が制限されたり、講習を受けなければ利用できないもの、現在長期貸出中のあるもので、事前に教員に確認して下さい。

<目次>

地形・地質 .....	8	土壌 .....	8	水文・水質 .....	8
情報処理.....	8	気候 .....	9	地図学 .....	9
測量 .....	9	視聴覚・暗室 .....	9	事務備品 .....	省略

〔地形・地質〕

備品名	数量
クリノメーター	100
高度計	7
ハンドレベル (角型茶ケース入)	39
距離計	2
ノギス	4
デジタルノギス (三豊)	4
デジタルノギス用ミニプロセッサ	4
スチール巻尺 (5, 2m)	4
折り尺	4
バネばかり (2, 4, 10kg)	3
ハンマー	多数
スコップ	48
偏光顕微鏡	5
岩石標本	5セット
岩石薄片標本 (H5)	1セット
鉱物標本 (H6)	2セット
植物標本 (H7)	1セット
條痕板標本 (H8)	1セット
動物標本 (H9)	1セット
鉱物硬度計標本 (H10)	1セット

〔土壌〕

備品名	数量
アースオーガー (組立式、細)	5
アースオーガー (棒式)	5
アースオーガー (組立式、大)	5
アースオーガー用土壌カン	10
恒温乾燥機	1
電子天秤	1
天秤ばかり	1
マンピラーチャート	10
ふるい (ステンレス製など)	3セット
土壌ふるい機	1
ふるい用電動ブラシ	1
土壌透水試験器	12
土壌硬度計	6
ボイコス型比重計	1
比重計用円筒	1
ゲイジャ型ピクノメーター (小、大)	2
アトリエンピケット	1
土壌成分検定器	1

〔情報処理〕

備品名	数量
パソコン一式 (NECPC9801, FMRシリーズ、など本体、CRT、プリンタ)	7
(文学部所有で地理学科設置機材も含む)	
ハードディスク (スリマー付など) B)	3
デジタルタイマー (グラフックKD-3800)	1
プロッター (グラフックMP-3300)	1
マウス、トラックボール (MHTB-60)	3
ハンディスキャナー (エフソングT-100V)	1
バッファアー (メルコ)	1
プリンター切り替え器 (ロジテック)	1
磁気テープ、フロッピーディスクなど多数	
ソフト (ワープロ、データベース、図化処理など)	多種類
ランドサット画像解析装置	1

〔水文・水質〕

備品名	数量
ドラム式自記水位計	1
広井電気式流速計	1
塩分濃度測定キット	1
塩分濃度測定キット	1
電気伝導度計	7
Ph メーター (アタシケース入)	6
メスシリンダー、ビーカーなど	多数
化学実験用品	



國家公園沿岸處處可見的上升珊瑚礁，是和海底的現生珊瑚礁互相連續的屬於標準的裙礁。

(氣候)

備品名	数量
<b>&lt;温・湿度&gt;</b>	
アスマン通風乾湿計	29
自記温湿計	4
デジタル温度計	6
デジタル温度計用プローブ (各種)	12
デジタル温度計用プローブ (延長コード)	4
気温観測用データロガー	
・ ストッカー 一式	2
自記地温計	3
曲管地温計 (30, 20, 10cm 各7つ)	5
最高温度計 (ルミノール型)	5
最低温度計 (ルミノール型)	5
最高最低温度計	1
棒状温度計	13
<b>&lt;日射・日照・熱流&gt;</b>	
エコー日射計(EKO)	2
シリカセル日射計 (石川)	1
電圧計 (石川日射計用)	1
正味放射計(エフ・ソフ・シャントボックス付、)	1
積算記録計(EKO)	1
ロビッチ日射計	2
熱流計(EKO)	2
<b>&lt;風向・風速&gt;</b>	
中浅式風向風速計	7
牧野マイクロアナモ	2
簡易風向風速計	11
<b>&lt;雨&gt;</b>	
雨量計	2
自記雨量計	2
長期隔測自記雨量計	1

(視聴覚・暗室)

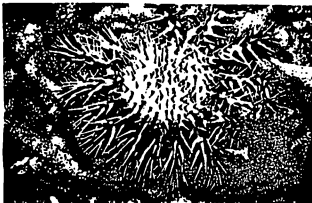
備品名	数量
スライドプロジェクター	5
TP プリンター	1
オーバーヘッドプロジェクター	1
8mm映写機	1
コピースタンド	1
カメラ (一眼レフ)	2
接写レンズ SP90mm F2.5	1
セコニック照度計	1
双眼鏡 (トプコン)	1
無反射ガラス板	2
暗室備品、引伸機、レンズ (複数)	一式
マイクロカセットレコーダー	1

(地図学)

備品名	数量
回転地図掛け	2
立体地球儀	2
天球儀	1
反射式双眼実体鏡	5
簡易実体鏡 (黒ケース入)	112
複式帰零式プランニメーター	11
ローラー式プランニメーター	1
デジタル式プランニメーター (牛方)	1
単式プランニメーター	1
複式プランニメーター	2
ペンタグラフ	1
パントグラフ	1
製図用具セット	3
レタリング・ロットリングセット	43
超音波洗浄器 (筒井理化学)	1
Letra Cote(Gloss, Matte)	2
比例コンパス	1
黒板用コンパス	1
T定規	4
雲型定規(7つ)	5
自在定規(ルカシガフ)	5
テンプレート (円)	12
ウェイト	63
デバイダー	12
コンパス	10
キルビメーター (片面、両面)	55
筆洗 (角型)	48

(測量)

備品名	数量
トランシット	4
レベル	4
プリズム式アリダード	4
アリダード・平板測量一式	10
巻尺 (50m)	5
測量用メジャー (100m)	1
箱尺・ポール	5



上升の珊瑚礁、由於經年受到劇烈的侵蝕、表面呈現蜂巢狀的外觀、並且具有發達的槽溝和湖池。

國家公園的新期珊瑚礁、依其分佈和發育情形、可分為：恒春半島的東、西兩岸和南湖的東、西兩側等四個區系。

(1)恒春半島西岸、包括自後灣至貓鼻頭間的海岸；上升珊瑚礁在此區發育良好、而且相當完整、裙礁在貓鼻頭西北形成傾斜坡海岸。